

## 平成24年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年8月7日

上場会社名 ザインエレクトロニクス株式会社 上場取引所 大  
 コード番号 6769 URL <http://www.thine.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 飯塚 哲哉 (TEL) 03(5217)6660  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 高田 康裕 配当支払開始予定日 —  
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年12月期第2四半期の連結業績（平成24年1月1日～平成24年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第2四半期	1,771	0.0	△14	—	44	—	98	—
23年12月期第2四半期	1,771	△53.1	△410	—	△334	—	△225	—

(注) 包括利益 24年12月期第2四半期 216百万円 (—%) 23年12月期第2四半期 △219百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第2四半期	808.58	—
23年12月期第2四半期	△1,852.56	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第2四半期	10,639	10,229	96.1
23年12月期	10,689	10,059	93.6

(参考) 自己資本 24年12月期第2四半期 10,221百万円 23年12月期 10,005百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年12月期	—	0.00	—	—	—
24年12月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

現時点では今期末の配当については未定です。今後の業績等を勘案し、開示が可能となった時点で速やかに公表する予定です。

### 3. 平成24年12月期の連結業績予想（平成24年1月1日～平成24年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,779	5.1	37	—	43	—	34	—	281.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 — 社（社名）、除外 — 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年12月期 2 Q	123,401株	23年12月期	123,401株
② 期末自己株式数	24年12月期 2 Q	2,179株	23年12月期	2,179株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年12月期 2 Q	121,222株	23年12月期 2 Q	121,794株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における経済環境は、依然として厳しい状況にあります。雇用情勢についても持ち直しの傾向も見られるものの、東日本大震災の影響もあり厳しい状況が継続しています。また、欧州政府債務危機を巡る不確実性が高まっており、金融資本市場の変動や海外景気の下振れ等のリスクが継続しています。

こうした中で、当社グループは、2013年までの中期経営戦略「TACK2Win.」に基づき、事業の黒字化と成長軌道への復帰を目指し、全社一丸となった事業展開をしております。

当社グループの第2四半期連結累計期間における事業につきましては、期初計画を上回る結果となりました。マルチ・ファンクション・プリンタ (MFP) などの事務機器市場向けに、当社独自技術V-by-One®HSを搭載した製品などの情報伝送用LSI製品の出荷が期初計画を上回りました。また、民生機器分野においては、中国市場向けに事業展開を図る一部顧客向けの製品が前倒しで出荷されました。これらの結果、第2四半期連結累計期間における売上高は期初計画よりも増加して17億71百万円（前年同期比0.0%）となりました。売上高が前年同期とほぼ同額であるにもかかわらず、売上総利益は11億円（前年同期比44.9%増）に拡大し、ポートフォリオ健全化への取組み効果が出てまいりました。

他方、同期間の販売管理費につきましては、概ね計画通りとなりました。経費削減策の一環として、同期間において、本社を移転し、今後の事務所経費を抜本的に削減することとしました。また、同期間の研究開発費は7億75百万円（前年同期比10.9%減）となり効率的な研究開発を実施することができました。特に、モバイル市場向けには、スマートフォン向けに1300万画素カメラ対応の画像処理用LSI (ISP:Image Signal Processor) の開発を完了し、業界最小サイズかつ低消費電力で高速動作可能な新製品の量産出荷を開始したほか、タブレットPC内部の高速情報伝送を低消費電力で実現する情報伝送用LSI (LVDS:Low Voltage Differential Signaling) 新製品の開発を完了し、海外ブランドのタブレットPCを中心に量産出荷を開始しました。さらに、事務機器などの耐ノイズ性能が必要な市場向けに、V-by-One®HS新製品の開発も完了し、量産出荷を開始しました。

これらの結果、第2四半期連結累計期間における営業損失は期初計画よりも縮小して14百万円（前年同四半期は営業損失4億10百万円）となり、経常利益は44百万円（前年同四半期は経常損失3億34百万円）、四半期純利益は98百万円（前年同四半期は四半期純損失2億25百万円）となりました。

※「V-by-One」はザインエレクトロニクス株式会社の登録商標です。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における、営業活動によるキャッシュ・フローにつきましては、税金等調整前四半期純利益を96百万円計上し、売上債権が28百万円増加、たな卸資産が52百万円増加、仕入債務が1億59百万円減少したことなどにより81百万円のマイナスとなりました。（前年同期85百万円のプラス）

投資活動によるキャッシュ・フローにつきましては、匿名組合出資金の払戻による収入等により3億33百万円のプラスとなりました。（前年同期1億60百万円のマイナス）

財務活動によるキャッシュ・フローにつきましては、増減額はありません。（前年同期73百万円のマイナス）

これらの結果により、現金及び現金同等物は全体として2億99百万円増加して当第2四半期連結会計期間末残高は75億56百万円となりました。当社グループとしては、機動的な研究開発リソースの確保やM&Aの機会に迅速に対応できるよう内部留保を厚くする方針であり、資金運用に関しても流動性を重視した運用を行うこととしております。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年12月期の通期業績予想については、平成24年2月7日に公表しました業績予想から変更はありません。

なお、本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社グループが本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

### (4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1 四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,257,550	7,556,756
売掛金	387,857	416,810
営業投資有価証券	137,998	118,677
商品及び製品	201,475	186,178
仕掛品	67,576	96,131
原材料	44,052	83,104
その他	612,474	387,315
流動資産合計	8,708,986	8,844,975
固定資産		
有形固定資産	92,133	156,739
無形固定資産	31,944	25,632
投資その他の資産		
投資有価証券	1,570,860	1,535,511
その他	285,830	76,604
投資その他の資産合計	1,856,691	1,612,115
固定資産合計	1,980,770	1,794,487
資産合計	10,689,756	10,639,463
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	391,797	232,178
未払法人税等	7,496	7,512
賞与引当金	6,692	13,977
移転費用引当金	20,000	—
資産除去債務	32,880	—
その他	171,116	133,733
流動負債合計	629,982	387,401
固定負債		
資産除去債務	—	22,644
固定負債合計	—	22,644
負債合計	629,982	410,045
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,175,267	1,175,267
資本剰余金	1,291,546	1,291,546
利益剰余金	8,193,242	8,291,260
自己株式	△259,391	△259,391
株主資本合計	10,400,664	10,498,682
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△372,674	△255,993
為替換算調整勘定	△22,403	△20,771
その他の包括利益累計額合計	△395,078	△276,765
新株予約権	54,187	7,500
純資産合計	10,059,774	10,229,417
負債純資産合計	10,689,756	10,639,463

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
売上高	1,771,724	1,771,576
売上原価	1,012,367	671,277
売上総利益	759,356	1,100,299
販売費及び一般管理費	1,169,625	1,115,039
営業損失(△)	△410,268	△14,740
営業外収益		
受取利息	1,470	3,681
受取配当金	118,841	4,782
為替差益	—	44,964
雑収入	8,076	5,349
営業外収益合計	128,388	58,778
営業外費用		
為替差損	25,271	—
投資有価証券評価損	10,740	—
投資事業組合管理報酬返還金	16,377	—
営業外費用合計	52,388	—
経常利益又は経常損失(△)	△334,268	44,037
特別利益		
貸倒引当金戻入額	830	—
新株予約権戻入益	1,234	54,187
特別利益合計	2,064	54,187
特別損失		
固定資産除却損	—	1,407
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	4,727	—
特別損失合計	4,727	1,407
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△336,931	96,818
法人税等	△111,300	△1,199
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△225,630	98,017
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△225,630	98,017

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△225,630	98,017
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,680	116,680
為替換算調整勘定	1,197	1,632
その他の包括利益合計	5,877	118,312
四半期包括利益	△219,752	216,330
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△219,752	216,330
少数株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△336,931	96,818
減価償却費	50,710	39,207
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	4,727	—
株式報酬費用	7,673	7,500
新株予約権戻入益	△1,234	△54,187
賞与引当金の増減額(△は減少)	△29,433	7,285
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△12,000	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△830	—
移転費用引当金の増減額(△は減少)	—	△20,000
営業投資有価証券の増減額(△は増加)	66,453	19,320
投資有価証券評価損益(△は益)	10,740	—
為替差損益(△は益)	12,420	△46,856
受取利息及び受取配当金	△120,311	△8,463
固定資産除却損	—	1,407
売上債権の増減額(△は増加)	504,199	△28,953
たな卸資産の増減額(△は増加)	△10,679	△52,309
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△39,915	134,687
仕入債務の増減額(△は減少)	△11,369	△159,618
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△36,445	△34,960
その他	214	51
小計	57,988	△99,070
利息及び配当金の受取額	120,315	8,479
法人税等の支払額	△92,939	△6,133
法人税等の還付額	—	14,924
営業活動によるキャッシュ・フロー	85,364	△81,799
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
固定資産の取得による支出	△24,445	△64,532
敷金の回収による収入	1,137	728
敷金の差入による支出	△705	△55,024
投資有価証券の償還による収入	49,093	152,030
投資有価証券の取得による支出	△146,020	—
匿名組合出資金の払戻による収入	—	300,000
その他	△39,917	△91
投資活動によるキャッシュ・フロー	△160,857	333,110
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△73,076	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△73,076	—
現金及び現金同等物に係る換算差額	△11,864	47,895
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△160,434	299,205
現金及び現金同等物の期首残高	7,612,084	7,257,550
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,451,649	7,556,756

(4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。